

2011, 2, 3新聞記事

2月3日(木)

発行所
広島市中区土橋町7番1号
〒730-8677

中国新聞社

電話 (082) 236-2111 (受付案内台)
郵便振替口座 01370-0-57

ホームページ
<http://www.chugoku-np.co.jp/>

可部線 廃止2キロ復活へ

広島市が、廃止されたJR可部線の可部―旧河戸間（安佐北区）を電化で復活させる方針を固めたことが2日、分かった。2011年度着工に向け、当初予算案に関連経費を計上する。事業者となるJR西日本も11年度の早い時期に経営会議に諮り、事業化を最終判断する。実現すれば、JRが廃止路線を復活させる全国初のケースとなる。（教通孝臣）

広島市 11年度着工方針

市とJRは13年度までの協議をしている。同年度の完成を目指す。市は「沿線住民の利便は11年度当初予算案に、性向上のため、市など実施設計と工事の関連関係機関と協議を進め、経費を計上する方針を、できるだけ早い時期に決めた。現在は、新設期に合意したい」と説く。現在の終点である可部駅の終点である可部駅から電化延伸

可部―旧河戸間 JR 早期に最終判断

は、旧河戸駅地区まで5千万円をかけた。約2キロが対象となる。市から委託を受けた。新駅は2カ所設置し、旧河戸駅周辺、可部駅との中間点を予定。敷地は陸路敷を活用し、通信ケーブルなど不要な既存設備は撤去する。

JR西日本は10年12月、11年度の着工を想定した環境影響評価の実施計画書を市に提出。市は10年度、延伸区間の基本設計経費約146・2キロを廃止区間の活性化を目指して市やJR、バス事業者は08年9月、協議会を発足。旧河戸駅周辺の住民が強く要望している電化延伸の可能性を探ってきた。

2011, 2, 4新聞記事

2月4日(金)

発行所
広島市中区土橋町7番1号
〒730-8677

中国新聞社
電話(082)236-2111(受付室内台)
郵便番号 広島 03370-0-57

ホームページ
<http://www.chugoku-np.co.jp/>

JR可部線 延伸着工方針 「鉄路復活」沸く沿線

進めへ
発起人
利用促進
組織設立

広島市がJR可部線、旧河口駅周辺の住民で
の可部・旧河口間(安芸川)の可部線・河口駅
佐々木)の市化延伸に
2011年度着工する
方針を固めたことを受
ける沿線、旧河口駅
を結ぶ「鉄路復活」計
画が、また沿線住民
から盛り上がりつつあ
る。地元の利用促進
検討を進める生民組織
設立などの取り組みを
加速させる。

「実現は時間差い
ない」と信じている。

旧河口駅周辺の住民
は、旧河口駅の旧址に
沿線地を施工区域とす
る延伸計画を計画。10

年度中に区画整理事業
の準備組合を設立する
予定だ。発起人の上
川秀彦代表(73)は「沿
線工針の決定は開路へ
の大きな後押し。人口
増への道筋を立て、地
元で鉄道をする心算を
示したい」と話して
いる。(有岡英俊)

安芸川
旧河口駅
広島市
大田川



安佐北区 区役所
旧河戸駅
広島市
太田川

可部線一部
電化復活

広島市と早期合意へ」 JR西支社長、調整前向き

JR西日本広島支社の杉本孝行支社長は16日の記者会見で、2003年に廃止したJR可部線の可部―旧河戸駅間（広島市安佐北区）の電化による復活について、「11年度の早い着工する方針を固めて

中国新聞

2月17日(木)

発行所
広島市中区土橋町7番1号
〒730-8677

中国新聞社
電話(082)236-2111(受付案内台)
郵便振替口座 01370-0-57

ホームページ
<http://www.chugoku-np.co.jp/>

いる。杉本支社長は「乗り換えなければいけない課題は多いが地元や市の要望は強い。しっかりと検討したい」と述べ、市や関係機関との調整に前向きに取り組む姿勢を示した。

その上で事業費について、広島市が国の補助金を受けて大半を負担し、JRは維持管理費などを負担する方向

で協議を進めている」とを明らかにした。

杉本支社長は課題として、鉄道事業法ではいったん廃止された路線の復活は「新設」扱いになり、「原則として踏切を設けることはできない」と指摘。「立体交差させる場合は事業費が膨らむとして、整備手法について市や国土交通省などとともに調整を進める考えを示した。

市は11年度の当初予算案に電化延伸の着工に向けた関連経費を計上。13年度の完成を目指している。

（有岡英俊）

2011, 2, 17新聞記事

2011, 2, 26新聞記事

市とJR西日本が
最終的な協議を
進める見通し
である。JRは
「JR」による
調査が
進んでいる

県営住宅跡地に終点駅

JR可部線の可部―旧河戸間電化延伸

市が 地元区画整理と一体に

広島市が2011年度の補正予算案に盛り込んでいる「JR可部線の可部―旧河戸間（安佐北区）の電化延伸」で、終点の駅を旧河戸駅の西約400メートル位置する県営住宅跡地に設置する方向で「JR西日本」と調整していることが25日、分かった。

市は13年に廃止される。延伸区間の新駅設置は、終点と、可部駅と終点の中間の2カ所を予定している。終点駅の候補地は、旧河戸駅の西約400メートル位置する県営住宅跡地は、敷地面積約4ヘクタール、市とJRは、このうち、隣接する約6,400平方メートルを終点駅用地に想定する。駅舎は、ホーム、列車の待機場所などを市が整備する。

市は調査・設計の委託を受けるJRは3月末までに、1つの区画整理など、市に提出する。新駅の具体的な位置は、市が決定する。

一方、県営住宅跡地では、県から土地返還を受ける。一体的な整備を進めたい」としている。

中国新聞

2月26日(土)

発行所
広島市中区土橋町7番1号
〒730-8677
中国新聞社
電話(082)236-2111(受付案内係)
郵便番号 730-8677
ホームページ
<http://www.chugoku-np.co.jp/>

2011, 6, 16新聞記事

安佐北区 区役所
可部
広島市
太田川

市とJR西日本が
最終的な協議を
進める見通し
である。JRは
「JR」による
調査が
進んでいる

9月までに最終判断
JR西支社長「採算性に見通し」

JR西日本広島支社
の杉本支社長は15
日の記者会見で、20
13年に廃止したJR
可部線の可部―旧河戸
間（広島市安佐北区）
の電化延伸の復活につ
いて、本年度の補正
予算案に盛り込んでいる
広島市と、現在の終点
である可部駅から旧河
戸駅までの約3.5キロ
の延伸に向けて、JR西
支社長は「採算性を見
通し」と述べ、着工に
向けた市の合意に向け
ている。

市は、本年度の補
正予算案に盛り込んでいる
延伸区間の新駅設置は、
終点と、可部駅と終点
の中間の2カ所を予定
している。終点駅の候
補地は、旧河戸駅の西
約400メートル位置す
る県営住宅跡地は、敷
地面積約4ヘクタール、
市とJRは、このうち、
隣接する約6,400平
方メートルを終点駅用
地に想定する。駅舎は、
ホーム、列車の待機所
などを市が整備する。

一方、県営住宅跡地
では、県から土地返還
を受ける。一体的な整
備を進めたい」とい
っている。

中国新聞

6月16日(木)

発行所
広島市中区土橋町7番1号
〒730-8677
中国新聞社
電話(082)236-2111(受付案内係)
郵便番号 730-8677
ホームページ
<http://www.chugoku-np.co.jp/>

2011, 7, 24新聞記事

JR可部線利用促進同盟会発足

**可部線電化延伸へ
利用促す組織設立**
町内会など住民22団体

JR可部線の廃止区間、可部―旧戸間(広島市安佐北区)の電化延伸に備え、可部地区の住民が23日、利用促進の組織を設立した。同区の区総合福祉センターであった発足会に、住民や市関係者約50人が出席した。町内会や自治会、住民グループなど22団体でつくる「JR可部線利用促進同盟会」。月1回ペースで集まり、マイカーから可部線に乗り換えるパークアンドライド用駐車場の確保や、イベント開催などを検討する。

住民から長年要望のあった電化延伸について、市は本年度の当初予算に暫工経費を盛り込んだ。最終判断はJR西日本に委ねられており、地域で鉄路復活を後押しする狙い。大畠正彦会長(70)は「地域で鉄道を支える仕組みを考えたい」と述べた。(有岡英俊)

中国新聞

7月24日(日)

発行所
広島市中区土橋町7番1号
〒730-8677

中国新聞社
電話(082)236-2111(受付案内台)
郵便振替口座 01370-0-57

ホームページ
<http://www.chugoku-np.co.jp/>

中国新聞

9月8日(木)

発行所
広島市中区土橋町7番1号
〒730-8677

中国新聞社
電話(082)236-2111(受付案内台)
郵便番号 01370-0-57

ホームページ
<http://www.chugoku-np.co.jp/>

JR 可部線 電化延伸判断先送り

JR西日本広島支社の杉本孝行支社長は7日、広島市安佐北区のJR可部線可部―旧河戸間の電化延伸について「踏切の取り扱いなどで市との協議に時間がかかっており、合意の先行きは不透明」との見解を示した。6月の会見で、9月までに事業化の最終判断を示す意向を示していたが事実上先送りした。

JRは、可部駅から旧河戸駅地区までの約2.5km区間の延伸に向けて、本年度の着工方針を固めている市と詰め、協議を続けていた。国が新設扱いとなる電化延伸での踏切を原則認めない一方、市都市交通部は「できるだけ踏切として整備したい」との考えで対応していたとみられる。

杉本支社長はこの日の会見で、区間にあった6カ所の踏切について「立体交差させるか、閉鎖するか、暫定的に残すか結論が出ていない。市との合意の展望は今の時点で見えない」とした。今も残る鉄橋やレールの耐久性、耐震性などの課題も明かした。判断を先送りした。杉本支社長は6月、新駅舎を市が所有する方向で調整しているなどとして「おおむね採算性の見通しがつき、9月までの合意の可能性が高い」と話していた。(有岡英俊)

安佐北区 区役所
旧河戸駅
電化延伸計画区間
可部線
広島市
太田川

2011, 9, 8新聞記事

延伸協議 踏切がネック

JR側「原則廃止」

「生活道分断」市は反発



● 2007年10月1日現在、日本に約10万人の中国人が在住している。そのうち約1万人が、中国の企業に勤務している。中国企業は、日本に多くの技術者を派遣している。その数は、2007年10月1日現在、約10万人に達している。

「且可憐可憐、田圃同聞（広島県安芸北區）の地味延綿を乞ふ
中て凡西日本の國語が難識している。雖大のネグツは方所ある
かつての諸島の取扱へる。安全面から原則として慢信を進めないであらう。
の」且つ同じく、市町村がなげれば年費額が分断され、支障が出ない
と懸念を平す。目標の年度内新工が遂の可く可能もある。（共同通信）

【本報・田圃同聞】二 昨年三月、原告佐藤三郎（一）月未だに農事ある
の事件は、市中に流れて公に上った。

「且たなんぞんや」と上った。

司馬遼太郎氏遺族会が、追悼式開は、2600 部、実現すれば、1

「一度廃止した新法を復
舊せしむるには、新法固
められていない。安全
面での懸念もある。し
かし、足踏みの滑り
を軽減する上は、出刃
が効果的だ。法民生衛に
分属され、法民生衛に

と工部局関係者を訪ねた。一旦、島支社の杉本孝雄氏に話を聞いた。島支社の役員で、新嘉坡を市が所有する方向で調整しているといふ杉本氏に、「おおむね採算見通しがつき、9月までの(採算)台風の可能性がある」と述べた。

ところが、杉本支社

多な影響が出るとい
う中、王様も出たが、
かといって、結果を
悪化するには、人々
が得する。立体交差
にも用地費、またこの
間とコストが掛かり、
立地的に不可能な所
もあるという。

今年初めから本格化
した話し合ひでは、注
ぎ的交差車の多い箇所

は親切として贈與する
との方針または両者が
夢み構った。たゞ、具
体的な箇所や規模につ
いては、なかなか面地
意を見いださないのが
現状という。

かつての親切五所所
を抱える地区、何戸自
治会の住木藤原自治会
長(80)は、親切は生き
酒にして多くの住民が

「電化は、ばいばいしてや
いた」とおぼす。一万
で「電化」は往々に
難題。世間、バスとな
形で早く急ぎで「ばい
い」と願う。

一、洋西の電化問題を
調整し、電化基準を
実現させるのか。市と
「ばいばい」で、往
もめた問題は、結局し
いかは、ばいばいのか。

中國新聞

9月15日(木)

總行所
本報地址：上海南京路

中国新闻社

電話:(02)236-3111(受付部內)
郵便局附設郵便(02)236-3111

ホームページ

<http://www.chu>

goku-np.co.jp/

2011, 11, 11新聞記事

を保護する。このため、
の輸出4カ所のうち、
全座でかまひる。これ
について、酒類と
ておためしに輸出す
るのを支助するに
した。

可再续延伸

踏切2カ所復活方針

山口県立美術館 立体交差できぬ

[illegible]

中国新闻社
中国新闻社
本社地址：日本东京都千代田区丸の内一丁目二番地
電話：03-3267-8111
FAX：03-3267-8112
<http://www.chugoku-nip.co.jp/>

2012, 1, 1新聞記事

元 日

中国新聞

1月1日(火)

発行所 広島市中区土橋町7番2号

電話(082)234-3111(本社・社内)

郵便番号 口庄 0170-0-57

ホームページ <http://www.chugoku-np.co.jp/>

紙面へのご意見、ご要望は 読者サービス課 082-234-3655

可部線15年度に延伸

広島市とJR 近く最終合意

廃止されているJR可部線の可部1旧戸川間(広島市安佐北区)を復活させる計画、広島市とJR西日本が2015年度の運行開始を目指し、近々事業の最終合意をするという31日、分かつ、12年度中に施工し、事業費は約30億円と見込まれる。国土交通省によると、JR

延岡区間は約1・6km。旧戸川駅までの県営住宅団地に最終駅と、安佐北地区所など、に近い可部駅の中間に、新駅を設ける。2カ所設置の新駅の位置や駅名の決定は、駅舎やレール、鉄橋など、は市が国の補助を受けて整備し、JRに無

断されてい、JR可部線の復活させる計画、広島市とJR西日本が2015年度の運行開始を目指し、近々事業の最終合意をするという31日、分かつ、12年度中に施工し、事業費は約30億円と見込まれる。国土交通省によると、JR

が2015年度11月末に廃止された。このうち可部1旧戸川間1・6kmについて、広島市、JR可部の協同(広島市とJR西日本が共同)で、可部線復活協議会が、電化延伸による復活を提唱し、利用促進など、を検討し、10月1日には、活性化計画に明記し

クリック、可部1旧戸川間の電化延伸、1969年に、JR可部の協同(広島市とJR西日本が共同)で、可部線復活協議会が、電化延伸による復活を提唱し、利用促進など、を検討し、10月1日には、活性化計画に明記し

が2015年度11月末に廃止された。このうち可部1旧戸川間1・6kmについて、広島市、JR可部の協同(広島市とJR西日本が共同)で、可部線復活協議会が、電化延伸による復活を提唱し、利用促進など、を検討し、10月1日には、活性化計画に明記し

が2015年度11月末に廃止された。このうち可部1旧戸川間1・6kmについて、広島市、JR可部の協同(広島市とJR西日本が共同)で、可部線復活協議会が、電化延伸による復活を提唱し、利用促進など、を検討し、10月1日には、活性化計画に明記し

が2015年度11月末に廃止された。このうち可部1旧戸川間1・6kmについて、広島市、JR可部の協同(広島市とJR西日本が共同)で、可部線復活協議会が、電化延伸による復活を提唱し、利用促進など、を検討し、10月1日には、活性化計画に明記し

が2015年度11月末に廃止された。このうち可部1旧戸川間1・6kmについて、広島市、JR可部の協同(広島市とJR西日本が共同)で、可部線復活協議会が、電化延伸による復活を提唱し、利用促進など、を検討し、10月1日には、活性化計画に明記し

が2015年度11月末に廃止された。このうち可部1旧戸川間1・6kmについて、広島市、JR可部の協同(広島市とJR西日本が共同)で、可部線復活協議会が、電化延伸による復活を提唱し、利用促進など、を検討し、10月1日には、活性化計画に明記し

が2015年度11月末に廃止された。このうち可部1旧戸川間1・6kmについて、広島市、JR可部の協同(広島市とJR西日本が共同)で、可部線復活協議会が、電化延伸による復活を提唱し、利用促進など、を検討し、10月1日には、活性化計画に明記し

が2015年度11月末に廃止された。このうち可部1旧戸川間1・6kmについて、広島市、JR可部の協同(広島市とJR西日本が共同)で、可部線復活協議会が、電化延伸による復活を提唱し、利用促進など、を検討し、10月1日には、活性化計画に明記し

が2015年度11月末に廃止された。このうち可部1旧戸川間1・6kmについて、広島市、JR可部の協同(広島市とJR西日本が共同)で、可部線復活協議会が、電化延伸による復活を提唱し、利用促進など、を検討し、10月1日には、活性化計画に明記し

が2015年度11月末に廃止された。このうち可部1旧戸川間1・6kmについて、広島市、JR可部の協同(広島市とJR西日本が共同)で、可部線復活協議会が、電化延伸による復活を提唱し、利用促進など、を検討し、10月1日には、活性化計画に明記し

が2015年度11月末に廃止された。このうち可部1旧戸川間1・6kmについて、広島市、JR可部の協同(広島市とJR西日本が共同)で、可部線復活協議会が、電化延伸による復活を提唱し、利用促進など、を検討し、10月1日には、活性化計画に明記し

が2015年度11月末に廃止された。このうち可部1旧戸川間1・6kmについて、広島市、JR可部の協同(広島市とJR西日本が共同)で、可部線復活協議会が、電化延伸による復活を提唱し、利用促進など、を検討し、10月1日には、活性化計画に明記し

が2015年度11月末に廃止された。このうち可部1旧戸川間1・6kmについて、広島市、JR可部の協同(広島市とJR西日本が共同)で、可部線復活協議会が、電化延伸による復活を提唱し、利用促進など、を検討し、10月1日には、活性化計画に明記し